

農業・漁業



汚泥発酵肥料を通じ
限りある資源を
有効に活用します!

この製品のこだわりを教えてください!

インタビュー

南予環境保全センター

毛利 和史

Mouri Kazufumi



限りある資源を、限りなく有効に活用するという観点に立ち、地球にやさしく、農作物にもやさしい肥料を目指しました。プロの農家さんから家庭菜園をされているアマチュアの方まで、みなさんに安心して使っていただける安価な肥料です!



地球にも農作物にもやさしい肥料 パブリック有機

製造者：株式会社西田興産

例えばこんな使い方

- 農業用肥料として元肥ならびに追肥に使用
- 田畑、果樹園などの土壌改良材として
- 有機栽培に興味のある方にオススメ

「パブリック有機」は、公共下水道及びし尿処理場の水処理施設から発生する脱水汚泥を発酵させ、ペレット状に加工した汚泥コンポスト(汚泥発酵肥料)です。埋め立て処分や焼却処分をされていた汚泥の肥料成分に着目。肥料化することで焼却又は埋立処分が減り、地球温暖化への貢献や逼迫する最終処分場の延命化にも貢献しています。

汚泥を発酵させただけでは粉状になりますが、ペレットマシーンを通し、施肥しやすいよう粒状に加工しています。粒は4~6mm程度で、肥料撒き機で施肥できます。農業用肥料として果樹や野菜、水稻などへの肥料効果はもちろん、土壌改良材としての要素も兼ね備えており、有機栽培に興味のある方にお試しいただきたい肥料です。

製造工程

① 下水汚泥の運搬



1日7~10トンの下水汚泥が運ばれる。

② 醗酵



24時間稼働で醗酵を進める。攪拌することで臭いが格段に抑えられる。

③ ペレット状に加工



粉状からペレット状にすることでより使いやすい製品に。

④ 袋詰め、製品化



20kg入り袋又は500kg入りフレコン袋の荷姿で出荷する。

お問合せはコチラまで



事業所名：株式会社西田興産
所在地：大洲市徳森 248
製造所：株式会社西田興産 南予環境保全センター 大洲市上須戒丁 587-1
TEL：0893-25-0211
FAX：0893-25-0554
<https://nishidakosan.co.jp/>

設立/昭和23年6月 資本金/4,750万円
代表者/代表取締役 西田 弘二 従業員数/200名
事業内容/土木・建築業、生コンやアスファルト合材などの製造販売、一般廃棄物および産業廃棄物の処理業・リサイクル業



販売実績



伊予肥種株式会社 (JA えひめ中央農業協同組合・JA えひめ南・JA 愛媛たいき・JA ひがしうわ 他)
柿・柑橘などの果樹、キュウリ・白菜・ケールなどの野菜および水稻などの元肥ならびに追肥に使用します。

仕様・販売価格等

20kg 入り袋 800 円、500kg フレコン袋 17,000 円
(一反あたり 20kg 入り袋を 5 ~ 10 袋程度施肥してください)